

# 中学校日記

学校生活の1コマを学生の手作り(写真・文)でお届けします。

kiyama\_chuugakkou

## 義足で京都の街を行く 自分の足で見た京都の景色



きやまくん

1月24日から26日にかけて、修学旅行で京都を訪れました。今回の旅行では「義足で京都の街を歩く」という大きな目標があったので、昨年からはリハビリや体育の時間を通して、歩く練習を頑張ってきました。そして旅行当日。僕は、段差や坂道の多い清水坂にあるスターバックスコーヒーを目指し、先生や友達に助けをもらいながら自分の足で進みました。清水坂は想像以上に傾斜がきつくて大変でしたが、練習の成果もあって、最後まで歩ききることができました。京都の歴史的建造物や文化は、教科書や動画で見るより迫力があって心から感動しました。



#仲良し三人組、京都へ出発！  
#雪の中の清水寺、寒い！



私がお伝えします

木山中  
田中宏晟さん(2年生)

# 健康に暮らす。

毎日を笑顔で過ごすため。健康や介護予防に役立つ情報をお届けします。

健康保険課 保健事業係 ☎ 286-3113

「地域包括支援センター」。名前は聞いたことがあっても、具体的にどんな場所か知らない人もいます。そこで、そんな疑問にお応えするため、担当者二人に話を伺いました。

「地域包括支援センター」と聞くと、「何をしてくれるの?」、「いつ相談すればいいの?」と疑問に思い、利用をためらう人もいます。

このセンターは、「どこに相談したらよいか分からない」、「何から話せばよいか分からない」といった「相談先に困っている」という悩みにもお応えする場所でもあります。

例えば、「以前は楽にできていたことが難しくなった」という体力面の不安や、「やりたいことや行きたい場所が減った」といった気持ちの変化に関する相談も寄せられます。

私たちはどんな悩みにも寄り添い、解決に向けたプランと一緒に考え、必要に応じて専門機関や適切なサービスへつなげます。「こんなこと相談してもいいのかな?」と感じるようなささいな悩みでも、遠慮なくご相談ください。

- 東部地域(木山・福田・津森校区)  
☎ 益城町東部圏域地域包括支援センター「こころねっと」 ☎ 096-289-0099
- 西部地域(広安・広安西・飯野校区)  
☎ 益城町西部圏域地域包括支援センター「こころねっと」 ☎ 096-285-4822

東部圏域地域包括支援センター 看護師  
西部圏域地域包括支援センター 保健師

南美智子さん 津末沙知さん



## 町長のちょっと一言 「感謝を胸に、記録を10分以上更新できました！」



「感謝」Tシャツと共に無事完走！ 応援してくれた皆さんにも感謝

2月15日、「熊本城マラソン2026」に参加しました。今年は熊本地震から10年の節目。これまでの多くのご支援に対する恩返しを込めて走り出しました。毎朝5時から1時間走り込んで大会に備えてきましたが、当日に限ってまさかの体調不良。不安な気持ちでスタートラインに立ち、10km地点ではリタイアも頭をよぎりました。しかし、沿道からの「西村町長がんばれー」という温かい声援に背中を押され無事にゴール。タイムは5時間22分と、2年前の記録を10分以上も更新することができました。

左の写真は、34km地点を通過中の一枚。知り合いのカメラマンにばったり会い、思わず「ぎっつか〜」と本音がこぼれた瞬間を撮られてしまいました。

ちなみに、レースで着ていたTシャツ。「感謝」の文字に加え、ナンバープレートに見立てた「益城416ぶ2016」というデザインには、熊本地震が起きた2016年4月16日を忘れないというメッセージを込めました。

大会スタッフの皆さん、そして応援してくれた皆さんに、心から感謝！

乳幼児健診 町保健福祉センターはびねす ☎ 234-6123

### 3月

3日 ☎ 3歳児健診  
対象者：R4.8.2 ~ R4.8.22 生

10日 ☎ 4か月児健診  
対象者：R7.10.28 ~ R7.11.17 生

7か月児健診  
対象者：R7.7.17 ~ R7.8.16 生

17日 ☎ 1歳6か月児健診  
対象者：R6.8.6 ~ R6.8.31 生

24日 ☎ 1歳6か月児健診  
対象者：R6.9.1 ~ R6.9.20 生

25日 ☎ 3歳児健診  
対象者：R4.8.23 ~ R4.9.3 生

対象者には、個別に通知します。時間は、通知をご覧ください。

※対象者は予定です。状況により変更になる場合があります。

### ふるさと納税

全国からたくさんの方の「ふるさと納税」を頂き、心より感謝申し上げます。

令和7年度  
41,731件 82,225万円

令和8年1月末現在

善意の灯 社会福祉協議会 ☎ 214-5566

香典返しに替えて次の方々から寄付をいただきました。(敬称略)

お名前	(行政区)	故人
白木 小泉	(本土山)	慶子
田添 洋子	(馬水北)	重明
松嶋 龍一	(土山)	ハルコ
藤枝 清文	(下寺中灰塚)	サカエ
坂本 弘史	(辻の城団地)	美栄子
河端 隆行	(上小谷)	重子
吉崎 直美	(小池秋永)	スミ子
住吉 幸一	(安永2町内)	節子
新村 安子	(馬水北)	正二
山田 富士子	(下陳)	美津枝

次の方から寄付をいただきました。

安尾 和憲 (田中)

### 編集後記

◆ 2月8日。ベッドから起き上がるのと同時に窓から積雪を確認し、5分で準備して撮影へ。思ったほどサングラスに雪が積もっておらず、朝日に照らされず溶けそう...と不安になりましたが、諦めず寒さに耐えながら待った結果、表紙を撮影できました。寒かった〜係

◆ 実はず、昔から2月が好きです。新年でどこか気乗りしない1月から一転、忙しさの中であっという間に過ぎていくスピード感が悪くない。しかし、広報担当になってからは、年末進行並みに締め切りが迫るため思わず「ちよ、待てよ」と口走りたくなります。係

